

MCE-01型

特許
出願済

真空吸着式自動倣い縁巻機

画期的な自動面取盤として評判のMCS-01自動倣型面取盤に続いて、その姉妹機ともいへる自動縁巻機が完成しました。

従来、手作業もしくは不確実な機械操作でしかなかったエッチ巻き作業を、単に機械化し、確実化しただけではなく、不可能とされていた自動エッチ供給装置も含めて、合理化、高能率化を画り、ワンタッチで操作出来るように考案研究しました。

弊社は更に適応範囲を広げるべく、鋭意研究中です。

御要望をどしどし弊社宛お寄せ下さい。

加工物

1. テーブル天板、種々の台板等の縁巻き作業を自動的に行います。
1. 縁の材質は、アルミ成形物、ビニール成形物等、現在一般に使用されている材料が使用出来ます。

構造

MCS-01（自動倣型面取盤）と同じように型板の下部に巻かれたチェーンと縁押込み輪側のチェーン車とによつて材料は、横移動、回転を行います。

型と縁押込み輪が、きつちりと対応する為にチェーン車の上にコンタクトホイールがあり、テーブルの中央をガイドにし、エアシリンダーによつて、加圧力を持つた、押圧リングが型をコンタクトホイールに強力に押しつけます。

また、材料は真空圧によつて型板上に吸引されておりますので非常に強力（例えば60cm×90cmの標準材料の場合、原理的には5000Kgの圧力）に取付けることが出来ます。

本機の特徴

本機は上記のように独特の構造になつておりますので、在来の自動面取盤等の応用による縁巻き機にはない様々の特徴をもつております。

1. 材料の固定が非常に強力で、しかもワンタッチで迅速です。
1. 縁巻きに必要な押込み力が、強力、しかも大きな範囲で圧力調整が出来ます。
1. 送り速度が周縁のどの位置でも一定で、そのため能率的です。
（一般のものでは、構造上送り速度を一定にすることが、困難、また非常に複雑、高価となります）
1. 総体的な送り速度は、無段変速によつて4～16mの範囲で自由に選択出来ます。
1. 材料の固定は真空圧を利用しておりますので、材料の取付、取外しに不便な上からの押え構造はありませんし、型板を取換えるだけで加工材の大きさの制限もありません。
1. 運転は本体とは別の独立した操作盤によつて操作されますので作業者に適した位置を選ぶことが出来ます。
1. 本機によつてはじめて可能になつた、自動供給装置（ホッパー）は、エッチに合わせて（特別な場合を除いて）取付けられます。

自動式木工機械

Marunaka

株式
會社

丸仲鐵工所

MARU

仲

NAKA

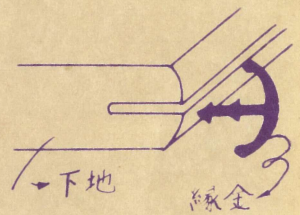
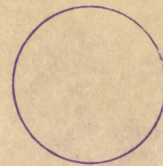
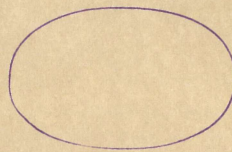
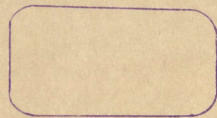
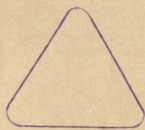
※ 本機は、MCS-01（自動倣型面取盤）と姉妹機で本機と併用いただきますと、最も効果的な一貫作業が出来ます。

§ 仕様

送り速度	4-16 m/min		
機械寸法	幅	長	高
	(2,000)	(1,600)	800 mm
所要動力	送り用	0.75 KW	(4極)
	真空ポンプ用	0.4 KW	(4極)
加工寸法	標準	450×900 mm	

吸着用真空ポンプは本体に内蔵されております。

加工例：



自動式木工機械

Marunaka

株式
會社

丸仲鐵工所

静岡市若松町96 TEL (静岡) <0542> 代 71-7127・71-3386